普通徴収切替理由書　（兼仕切書）

市区町村名		指定番号	
事業者名			

符号	普　通　徴　収　切　替　理　由	人数
普Ａ	**総従業員数が２人以下** （下記「普Ｂ」から「普Ｆ」に該当する全ての（他市町村分を含む）従業員数を差し引いた人数）	人
普Ｂ	**他の事業所で特別徴収** （例：乙欄適用者）	人
普Ｃ	**毎月の給与が少なく税額が引けない** （例：年間の給与支給額が１００万円以下）	人
普Ｄ	**給与の支払が不定期** （例：給与の支払が毎月ではない）	人
普Ｅ	**事業専従者** （個人事業主のみ対象）	人
普Ｆ	**退職者又は退職予定者**（５月末まで）**及び休職者**	人
合　　計		人

○　普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号（普Ａ、普Ｂなど）を記入してください。

○　この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。

○　符号「普Ｆ」欄の休職者とは、休職により４月１日現在で給与の支払を受けていない場合に限ります。

【普通徴収切替理由書の記入提出方法】

１　この普通徴収切替理由書は、当面、普通徴収を認める基準（普Ａ～普Ｆ）を示すものです。

２　当面、普通徴収を認める理由に該当し、かつ普通徴収を希望する方がいる場合は、該当する理由の右側「人数」欄に人数を記入し、個人別明細書の適用欄に該当する符号（普Ａ～普Ｆ）を記入してください。この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収者として取扱います。

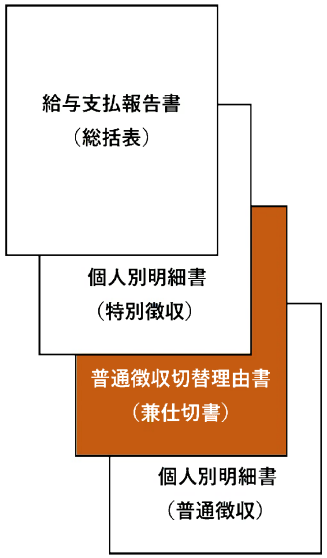
３　特別徴収に該当する方と普通徴収に該当する方がいる場合は、仕切書として普通徴収の方の個人別明細書の上に挿入し総括表や他の個人別明細書と編冊して提出してください。

４　普Ｂは、主たる給与から合算されて特別徴収となる乙欄適用者などが対象となります。

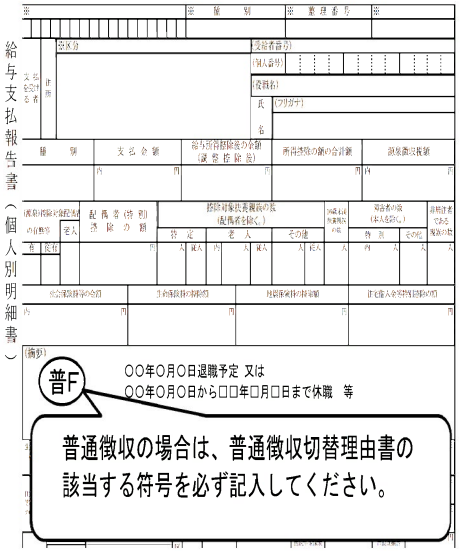
５　符号「普Ｆ」欄の休職者とは、休職により４月１日現在で給与の支払を受けていない場合に限ります。また、退職者又は退職予定者に該当する場合は個人別明細書に退職年月日又は退職予定日を記入してください。

※　ｅＬＴＡＸ等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、普通徴収切替理由書の添付は不要です。また、該当する方の個人別明細書の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力し、摘要欄に該当する普通徴収切替理由書の符号（普Ａ～普Ｆ）を記入してください。

≪提出時のつづり方≫



≪個人別明細書記載例≫



《お問合せ先》
川崎市かわさき市税事務所　法人課税課特別徴収係
〒210-8511　川崎市川崎区砂子１－８－９　川崎御幸ビル４階
電　話　044(200)2209　FAX　044(200)3908